

大阪・関西万博に木材利用を積極提案



復元当時の浪華丸の試験帆走

からプレカット
や木造建築、内
装工事にも対応
できるため、2
025年日本国
際博覧会協会の
公式参加者(同
万博への公式参
加招請を受諾し
た外国政府と国
際機関)が出展

村上木材

村上木材(大阪市、佐原謙次社長)は、大阪府木連が提案している菱垣廻船の帆走に賛同している。それは日立造船が復元した菱垣

地元企業としてかかわっていく

廻船「浪華丸」の一部するパビリオンの設
計、施工、展示工事、
木材(ケヤキ)を供給
した実績があるため
運営サービス等を実施
可能な事業者のリスト
に登録済みだ。

大阪の工場が加工して、ムク材一枚板など
大阪の建築会社がパビ
リオン等を建設するこ
とで、世界中にアピー
ルできる。現在、認証
材のおおさか河内材な
どでも話を進めてい
る(同社)という。
また、18年に開設し
た、ムク材一枚板など
のテーブルを展示する
事務所「OFFICE
M'S」では、ムク材
とレジンを組み合わせ
たコースター等の小物
類も製作し、大阪・関
西万博にも提供したい
と考えている。

「大阪府内産木材を